

われらが町内わがグループ

No. 43

青少年ホーム

サークル紹介 ④

(問合せ及び参加申込みは 青少年ホーム 電話42-0872)

<卓球愛好会>

「卓球愛好会」は毎週水曜日と日曜日のサークル活動で、男女合せて約30人で、若いピチピチした人たちがかりです。(例外もありますけど……)

今は9月の勤労青少年ホーム卓球大会をめざして、練習に汗を流しています。

去年は3位、一昨年、その前と連続2位と苦い涙を飲んでいますが、今年こそは優勝を、短い時間の中でがんばっています。

その他サークル活動として春の花見や夏の海でのレク、秋のタンゴ会そして冬のスキーなど盛りだくさんです。このようにしてサークル活動を明るく

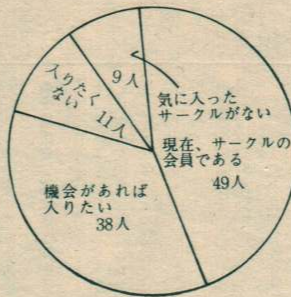


楽しくをモットーに、青春の1ページになるように全員で努力しています。こんなサークルですので、初心者の人でも男女を問わず大歓迎します。いい汗をかいて、仲間との交流を深めるため、どしどしおいでください。

(会長 佐藤克幸)

「友だちがたくさんできた」

青少年ホームで利用者からアンケート



勤労青少年ホームでは、ホームを利用しての方を対象にアンケート調査を行いました。この調査は、ホームを利用しての感想や問題点、要望などを把握し、現状に合った運営をしていくために利用されたものです。(調査は、講座、サークル利用者のうち、百七人から回答を求めたものです)

サークルへの加入は……

左のグラフで示すとおり「現在会員である」「機会があれば入りたい」と答え

た方が全体の八割強を占めています。

ホームの行事には……

これまでスキーの集い、卓球大会、バスレク、ボリリング大会、ホーム祭などの行事を行っていますが、これら行事に「参加したい」が八六%で、「興味がない」「参加したくない」が十一%、「わからない」が三%となっています。

また、今後計画してほしいものとしては田代岳・森吉山などへの登山、北海道旅行キャンプ、野球大会などがあげられています。

どんなサークル・講座がほしいか

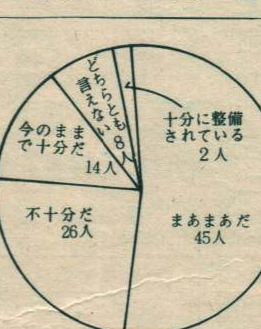
下の表で示すとおり、現在、十三のサークル、講座があり、ホーム利用者全体の九二%の方が利用しています。これらのほか、「どんなサークル・講座がほしいですか」という質問に対しては、今大流行しているジャズダンスがトップで次にテニス、茶道、ヨガの順になっています。

ホーム利用者数	男	女	計
講座・サークル名			
料理教室(Aコース)	39	31	70
(Bコース)	43	39	82
男の料理教室	15	37	52
生花教室	43	37	80
和服教室	15	37	52
書付教室	31	15	46
アーチェリー	6	31	37
ユースホステル	3	19	22
フォトサロン(写真)	7	10	17
千寿会(茶道)	10	15	25
空手	10	10	20
卓球	28	10	38
音響友の会(ダンス)	15	17	32
個人利用者	11	14	25
計	96	230	326

(八月一日現在)

ホームの環境について……

下のグラフで示すとおり、「十分に整備されている」「十分とはいえないが、まあまあである」「今のままで十分である」と答えた方が全体の六八%を占めており、十分とはいえないまでもホームの環境が一応整備されているようです。



感じたこと、要望……

- ▽体育館がほしい(男女共にトップ)
- ▽ホームのPRをもっとやってほしい
- ▽もっときれいに、明るくしてほしい
- ▽レクリエーションを増やしてほしい
- ▽他のサークルとの交流がほしい
- ▽ナベ、食品類の不足、スリッパが古いなど、備品の整備してほしい
- ▽書付教室の時間を長くしてほしい
- ▽夏場には扇風機がほしい
- ▽ただ習いごとをしてほしいだけの感じがするので、話し合っ機会がほしい

ホーム利用者から一言

ダンスが好き!

音響友の会 深井 経子さん

友だちに誘われてホームに来ました。最初書付教室に、今は音響友の会で、社交ダンスを習っています。みんな若い人たちだから、すぐに友だちになり本当に楽しく思っています。今はとにかくダンスをしていけば最高!

何にでも挑戦

千寿会(お茶) 谷地田能子さん 樋口 晴子さん

谷・短大を卒業して帰郷、ただ今花嫁修業中です。ホームを利用して三年、施設については地理的にも十分満足しています。今二十七歳、そろそろホームを利用できない年になってきたのが悩みですが、若い人たちに負けぬよう頑張っています。

十分な施設

空手研修会 仲沢 勇孝さん

空手という、映画なんかイメージが強くて危険と考えているかもしれませんが、実際はとても地味な練習の反復。女性でもケガをするなんてことはまずありません。ホームを利用して三年、施設については地理的にも十分満足しています。今二十七歳、そろそろホームを利用できない年になってきたのが悩みですが、若い人たちに負けぬよう頑張っています。

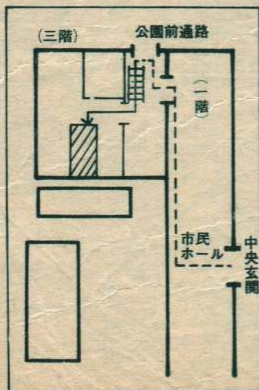
市役所を二階にします

学校教育課 (課長 仲谷安夫)

本庁舎の東側、桂城公園に通じる道路に面した三階に教育委員会事務局があります。ここには先に紹介した総務課、そして今回ご案内します学校教育課があります。

- ◎児童、生徒が授業や課外指導を受けている時(いわゆる学校管理下において)負傷などがあつた場合に医療給付を「日本学校安全会」から受けられますが、そのための児童、生徒の加入名簿の調整、共済掛金の納入、災害報告の仕事があります。
- ◎市民の子供が、大学に在学しているが経済的理由で修学が困難であるという方を対象に、月額二万円を無利子で貸与しています。また、同様に就学困難な児童、生徒への就学援助の仕事をしています。
- ◎児童、生徒や教職員の健康を図るため、尿検査、心電図検査などを実施しています。また野外事業として児童の身の鍛錬と交流を図るため学童野球大会の開催や、小中学生リッダー野外研修も毎年実施しています。
- ◎学校教育法による学童児童調査や学童簿の作成及び入学通知、就学児童の健康診断の事務を行っています。
- ◎児童、生徒の転出入事務を行っています。
- ◎遠距離通学をしている児童、生徒の通学費の補助の事務や、これにともなう国の補助についての事務、教科書の無償配付について、また学校給食についての仕事があります。
- ◎学校医、学校薬剤師の依頼もしています。

中央玄関 市水 内線253 電話49-3111



各種相談のお知らせ

- △交通事故相談 8月17・24日 9月14日
- △社会保険相談 8月20日 9月20日
- △法律相談 8月23・30日 9月6日

今月は市県民税第2期の納期です